

## 環境に配慮した小規模移動放牧における繁殖和牛の飼養管理技術

### 1 中核機関・研究総括者

(独) 農業・食品産業技術総合研究機構近畿中国四国農業研究センター

山本 直幸

### 2 研究期間

2006～2009 年度 (4 年間)

### 3 研究目的

中国地方の中山間地域では、耕作放棄地の増加による景観及び生活環境の悪化、農作物への獣害が問題となっている。そこで、耕作放棄地解消対策の一環として、比較的小規模の耕作放棄地などを電気牧柵で囲って牛を放牧し、草がなくなれば転牧する小規模移動放牧が推進されてきている。しかしながら、小規模移動放牧を更に推進するための、放牧牛の栄養管理、脱柵や水質汚染への問題に対する研究調査に基づいた客観的評価が農政部局などから求められている。本研究では、黒毛和種繁殖牛の移動放牧における 1) 栄養管理技術の確立、2) 排せつふん尿の周辺環境への影響、3) 家畜管理条件の解明、を行い、環境に配慮した小規模移動放牧による繁殖和牛の飼養管理技術を経済的な側面からの評価も取り入れて確立することを目標とする。

### 4 研究内容及び実施体制

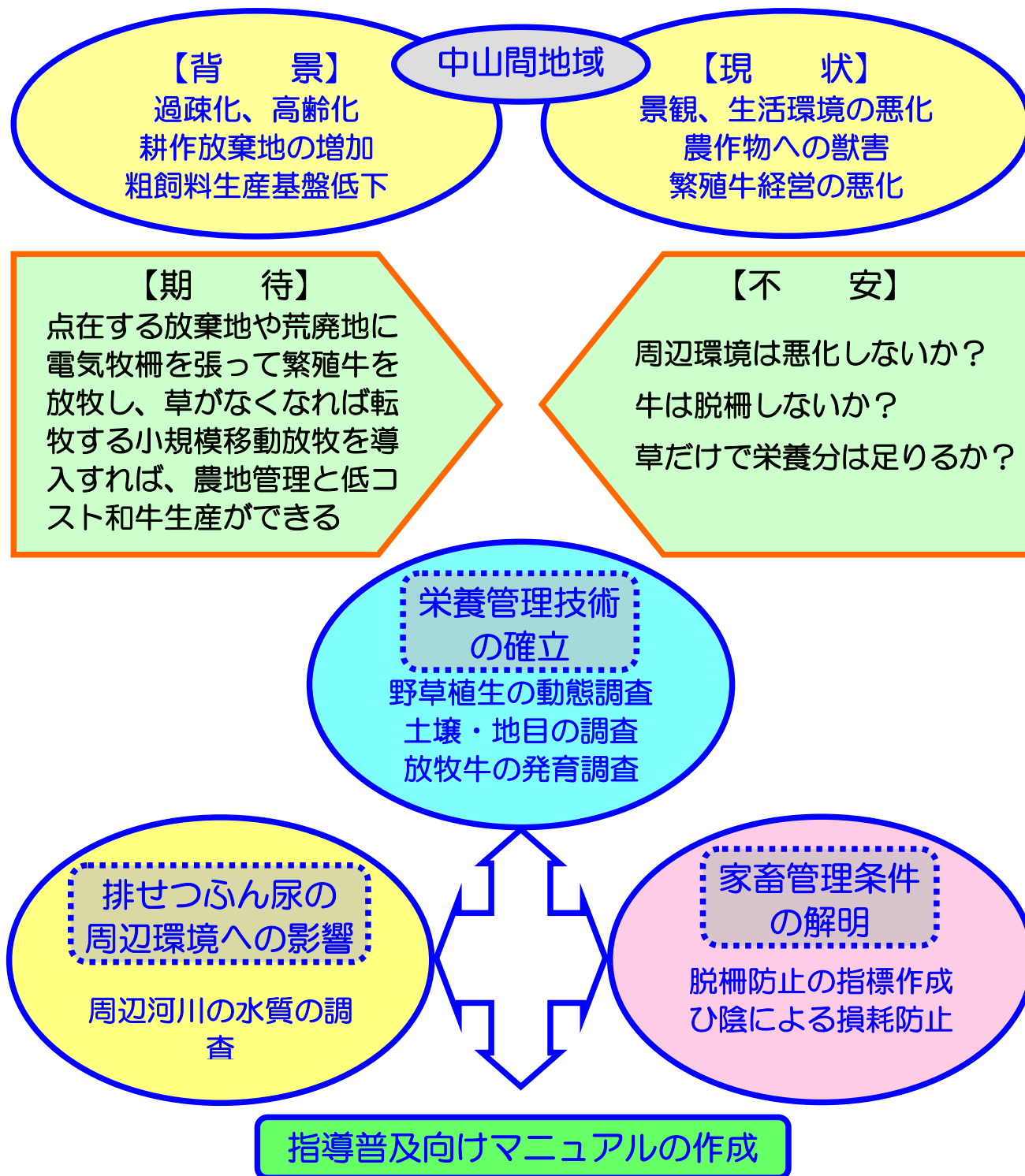
- ① 繁殖和牛の移動放牧における栄養管理技術の確立 ((独) 近畿中国四国農業研究センター、山口県畜産試験場、広島県立畜産技術センター)  
移動放牧地の野草植生の動態の解明及び地目、植生、放牧期別の養分摂取量と牧養力の解明を行い栄養管理技術を提示する。
- ② 繁殖和牛の移動放牧における排せつふん尿の周辺環境への影響 (広島県立畜産技術センター)  
排せつふん尿による周辺河川の水質への影響を調査し、法律基準に抵触しないことの確認と、汚染防止のための情報を提示する。
- ③ 繁殖和牛の移動放牧における家畜管理条件の解明 ((独) 近畿中国四国農業研究センター、(独) 畜産草地研究所)  
脱柵行動の要因を解明し脱柵防止のための管理条件を提示する。また、暑熱期のひ陰の利用と行動に及ぼす効果を解明し夏期の損耗を防ぐ管理条件を提示する。
- ④ 指導普及向けマニュアルの作成 ((独) 近畿中国四国農業研究センター、(独) 畜産草地研究所、山口県畜産試験場、広島県立畜産技術センター)  
移動放牧における繁殖和牛の栄養管理技術、周辺環境への影響評価、脱柵を防ぐ管理条件、暑熱期の損耗防止技術、経済的評価について取りまとめた指導普及マニュアルを刊行する。

### 5 目標とする成果

耕作放棄地等における小規模移動放牧技術が確立されるとともに、耕作放棄地等の増加に歯止めがかかる。また、放牧地周辺における水質環境汚染への不安が解消され、小規模移動放牧の導入が促進される。



# 環境に配慮した小規模移動放牧における 繁殖和牛の飼養管理技術



## 【期待される成果】

野草地における小規模移動放牧技術が確立される  
耕作放棄地の増加に歯止めがかかる  
環境汚染への不安が解消される  
地域に小規模移動放牧の導入が促進される

